記者発表資料

平成３０年２月９日
三陸沿岸地域道路等防災対策連絡協議会
（国土交通省三陸国道事務所）

復興道路《三陸沿岸道路》

トンネル防災訓練を実施します

【田老岩泉道路　新小本トンネル（仮）】

国土交通省が事業を進めてまいりました三陸沿岸道路のうち「宮古田老道路（田老第2IC（仮）～田老北IC（仮））」と「田老岩泉道路（田老北IC（仮）～岩泉龍泉洞IC)」の延長約１０kmが、平成３０年３月２１日（水）に開通をすることになりました。
開通に先立ち、「田老岩泉道路」の「新小本トンネル（仮）（延長１，１３４ｍ）」内において、トンネル内での重大事故を想定し、トンネル設備の作動確認、情報伝達、交通規制、救助救護等の防災訓練を国土交通省と関係機関が合同で実施します。

１．日　　時　：　平成３０年　２月１５日（木）　１０：３０～１１：４５
（終了時刻は、前後する場合がありますので、あらかじめご了承願います。）
※受　付　　１０：００～

２．訓練場所　：　岩手県下閉伊郡岩泉町小成地内
三陸沿岸道路　田老岩泉道路　新小本トンネル（仮）

３．内　　容　：　主な訓練内容
１．通報訓練
２．初期消火訓練、防災設備作動訓練
３．通行障害車両移動訓練、交通規制訓練
４．危険物流出処理訓練
５．救助・救出訓練、トリアージ・救急搬送訓練
６．火災防御訓練
７．交通解放協議訓練

４．参加機関　：　三陸国道事務所
岩手県沿岸広域振興局岩泉土木センター
岩泉町
岩泉警察署
宮古地区広域行政組合消防本部

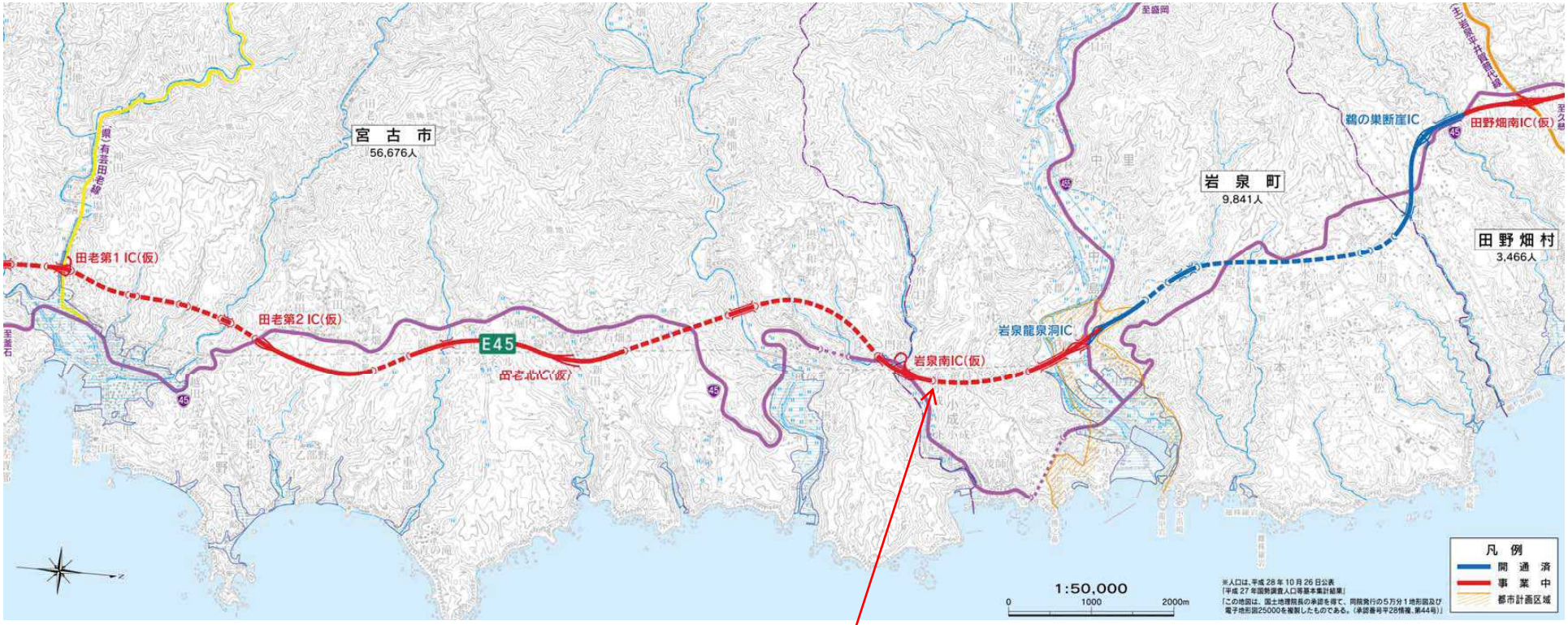
※　天候、その他の理由により訓練を中止する場合があります。

＜記者発表会：岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ、東北専門記者会＞

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　三陸国道事務所　TEL(0193)-62-1711（代）
副所長（管理担当）　舩木（ふなき）　仁（ひとし）　（内線205）
管理課長　香木（こうのき）　和義（かずよし）　（内線431）

三陸沿岸道路「 田老岩泉道路」 新小本トンネル（仮）防災訓練 位置図



新小本トンネル（仮）
防災訓練　会場

※本位置図は、概略図として掲載しております。


新小本トンネル防災訓練　駐車場案内図
訓練会場
至　久慈
国道４５号
駐車場
誘導員
岩泉南ＩＣ（仮）
国道４５号
三陸沿岸道路　田老岩泉道路
駐車場入口
誘導員
国道４５号
至　宮古

三陸沿岸道路　田老第2IC（仮）～岩泉龍泉洞IC間　　位置図



※田老第2IC（仮）と岩泉南IC（仮）から宮古市街地方面への乗り降りは出来ません。
※田老北IC（仮）から岩泉方面への乗り降りは出来ません。

三陸沿岸地域の命を繋ぐ緊急輸送道路を確保

◆東北地方太平洋沖地震（H23.3.11）では、三陸沿岸地域において、大津波により道路が浸水し、交通ネットワークが寸断
◆平成28年8月には、台風10号により各地で道路浸水や陥没など甚大な被害が発生
◆三陸沿岸道路は、津波浸水区域を回避できるほか、国道45号災害発生時の代替路線として機能

▼宮古市役所～岩泉町役場間の経路



凡例
- 津波による通行止め箇所（H23.3.11）
- 津波浸水区域（H23.3.11）
- 台風１０号による通行止め箇所（H28.8.30）

※通行止実績：岩手県、三陸国道事務所

- 開通済区間
- 事業中区間
- 今回開通区間

＜東北地方太平洋沖地震の津波被害＞

▼津波浸水区域と田老岩泉道路
（岩泉龍泉洞IC周辺）



▼岩泉町小本地区（小本交差点）



津波浸水区域（H23.3.11）

＜平成28年台風10号時の降雨被害＞

▼岩泉龍泉洞ＩＣ入口



▼岩泉町小本乙茂地内　国道455号



資料：三陸国道事務所

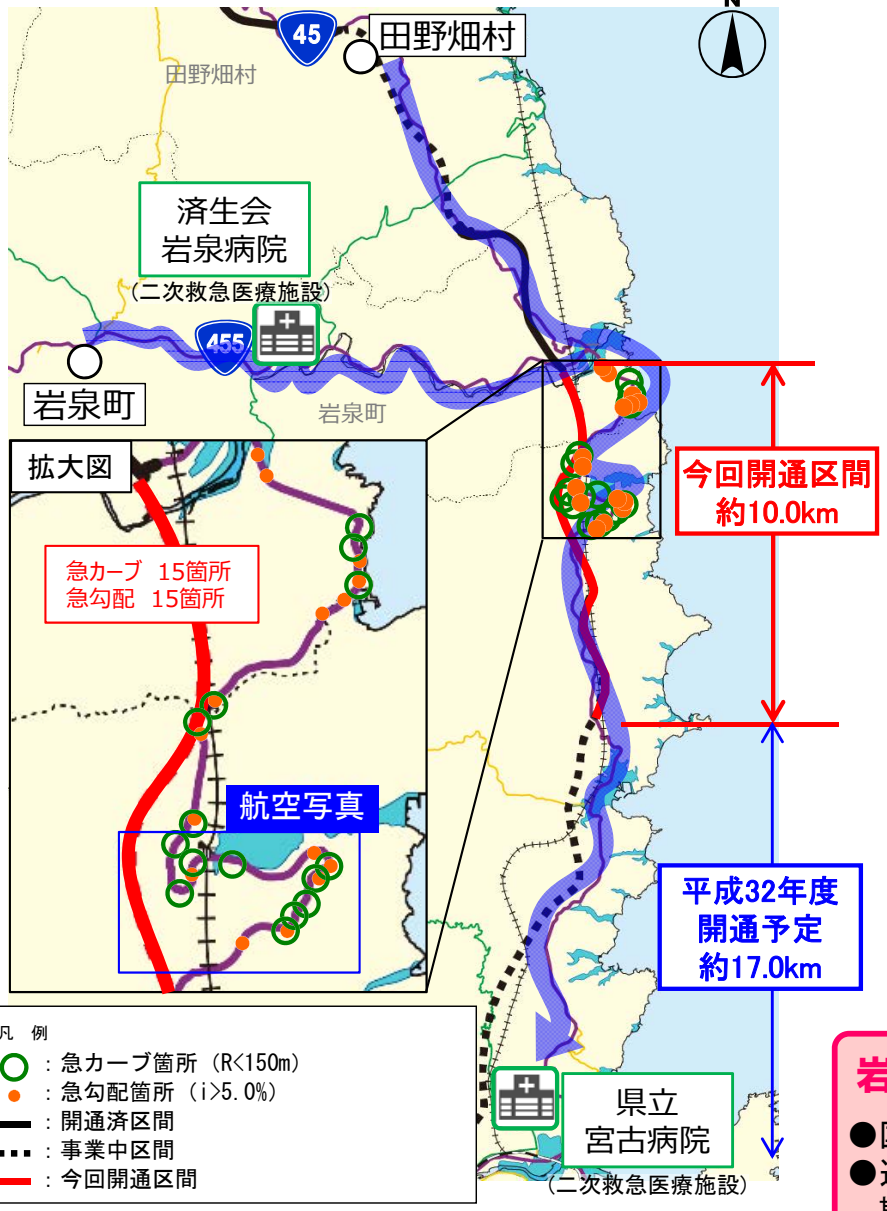
※所要時間・距離：H27道路交通センサス（規制速度にて算出）
※迂回路は緊急輸送道路より設定

現状迂回ルート
：約１２１分(77.4km)
三陸沿岸道路開通時
：約２５分(29.3km)　⇒　開通により迂回時間は約8割短縮
※宮古市役所～岩泉町役場小本支所 間で算出

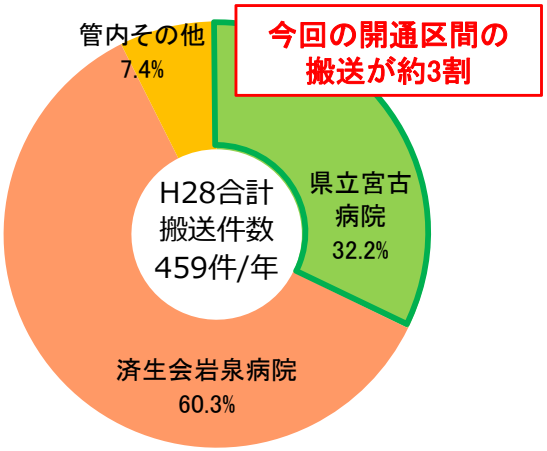
県立宮古病院への速達性や搬送中の安定性が向上し、救命活動に寄与

◆岩泉消防署・田野畑分署の救急搬送の約3割が県立宮古病院に搬送
◆急カーブや急勾配を回避することにより、救急搬送時間が短縮し、安定走行で傷病者の身体的負担も軽減され、救命活動に寄与

▼岩泉町、田野畑村から県立宮古病院への搬送ルート

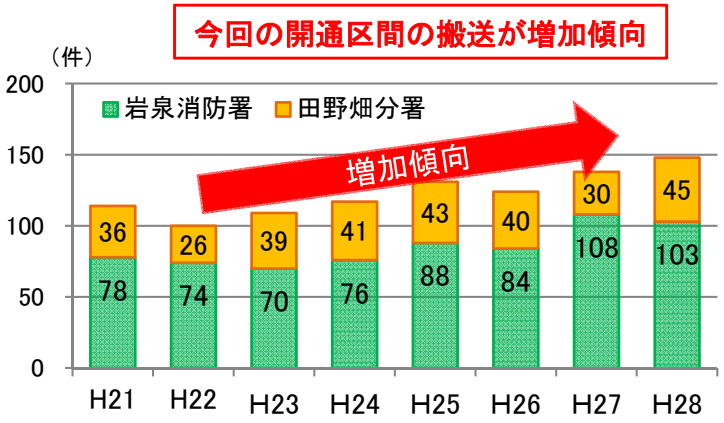


▼岩泉消防署・田野畑分署の搬送状況



資料：宮古地区広域行政組合消防本部搬送実績
※岩泉消防署・田野畑分署

▼岩泉消防署・田野畑分署の県立宮古病院への搬送件数推移

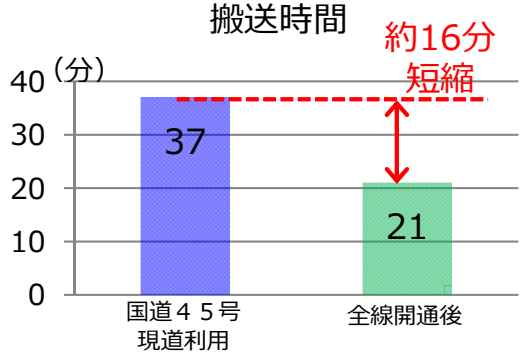


資料：宮古地区広域行政組合消防本部搬送実績
※岩泉消防署・田野畑分署

▼国道45号 急カーブ・急勾配が多い宮古市田老摂待地区



▼岩泉龍泉洞IC⇒県立宮古病院の搬送時間



※H27道路交通センサス（非混雑時旅行速度）、設計速度より算出

岩泉消防署の期待する声

●国道45号は、急カーブやアップダウンが多く、患者に気を使いながら走行しています
●道路整備により、所要時間の短縮、安定走行ができ、患者や機関職員の負担軽減に期待します

資料：岩泉消防署ヒアリング調査（H28.12）



三陸沿岸地域がより近くなり観光振興を支援

◆三陸沿岸地域は、震災遺構や三陸ジオパークなど豊富な観光資源が存在
◆岩泉町では、観光客数が震災前の水準まで回復傾向にあった中で、観光地の龍泉洞が平成28年の台風10号により閉鎖
◆平成30年6月の岩手県初となるフェリー定期航路開設や、道路整備によるアクセス性向上により、地域の観光振興を支援

▼三陸沿岸地域に広がる震災遺構・ジオサイト等



※ 震災遺構は保存が決定しているもの（H27.3 時点）

▼ 台風10号被害を受けた龍泉洞

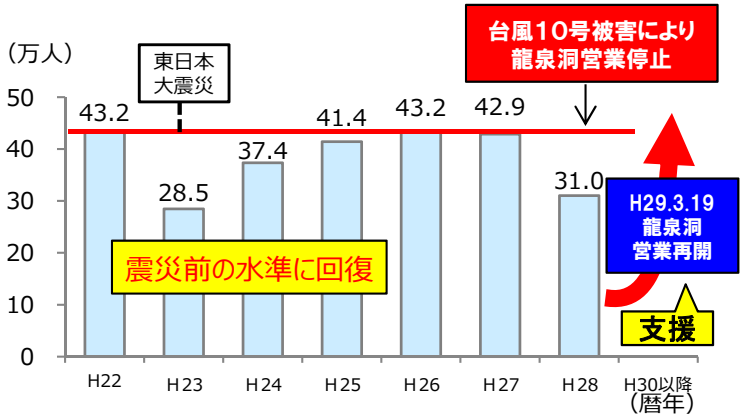


▼ 龍泉洞3/19営業再開時の写真



資料：いわいずみブログ

▼ 岩泉町の観光入込客数推移



資料：岩手県観光統計

●平成28年8月の台風10号で閉鎖が続いていた龍泉洞は、約7ヶ月ぶりとなる平成29年3月に営業を再開
●龍泉洞が閉鎖の影響もあり、平成28年の岩泉町観光入込客数が減少

▼岩泉町のパンフレットで季節のイベントや風土料理をPR



資料：岩泉町

岩泉の乳製品の復活を安定輸送で支援

○岩泉町における乳製品製造企業の収益は、道路の開通や工場増設などにより年々増加
○平成28年の台風10号により工場が被災をうけ、主力商品の乳製品の製造が休止し、収益が低減
○三陸沿岸道路の整備により、乳製品の安定的な出荷を支援し、地域産業の復活に期待

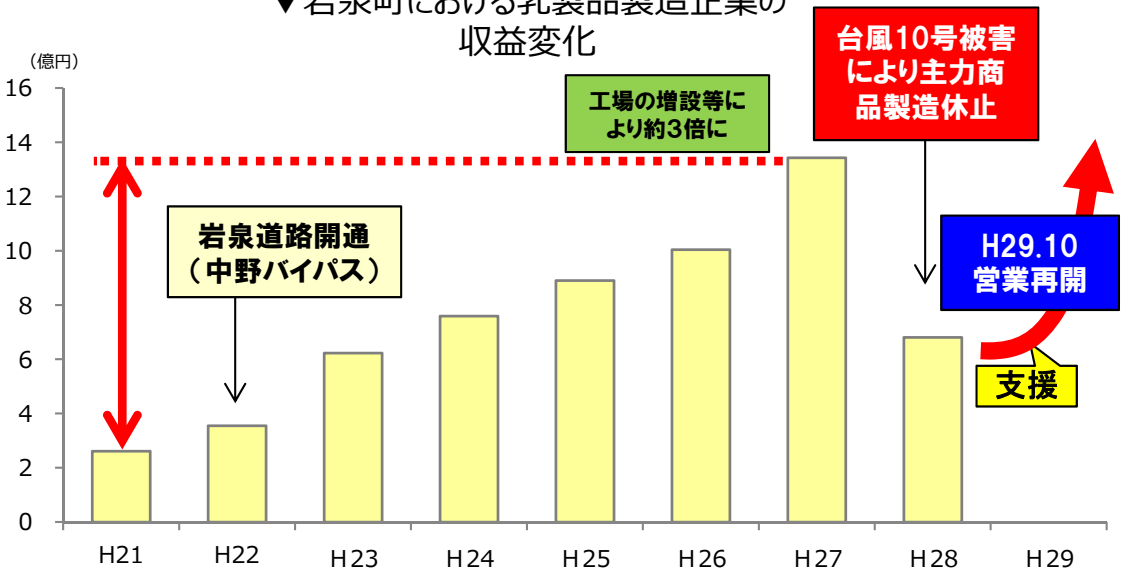
▼岩泉町における乳製品製造企業の
入荷・出荷の輸送ルート



※Ｈ２８．４時点

通行止実績：岩手県、三陸国道事務所

▼岩泉町における乳製品製造企業の
収益変化



資料：岩泉町ヒアリング調査結果

▼平成29年10月に復旧した
乳製品製造工場



▼岩泉町産の主な商品と品質保持期限

商品名	品質保持期限
牛乳	製造日より9日間
ヨーグルト	製造日より16日間
のむヨーグルト	製造日より16日間

資料：岩泉町の乳製品製造企業ホームページ

津波等災害により何日も物流が止まると廃棄に